



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場会社名 株式会社サンリツ 上場取引所 東  
 コード番号 9366 URL http://www.srt.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 三浦 康英  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 西村 哲 (TEL) 03-3471-0011  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	7,792	0.1	159	6.1	68	△26.1	13	△57.7
25年3月期第2四半期	7,781	0.2	150	△0.2	92	△10.6	31	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 183百万円(—%) 25年3月期第2四半期 △61百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	2.20	—
25年3月期第2四半期	5.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	23,057	6,861	29.4	1,128.42
25年3月期	22,978	6,751	29.0	1,109.49

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 6,773百万円 25年3月期 6,660百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	12.25	—	12.25	24.50
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成26年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定であります。

詳細は、平成25年5月14日公表の「平成25年3月期決算短信」添付資料7ページ

「1. (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	10.5	680	—	530	—	310	—	51.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期2Q	6,006,373株	25年3月期	6,006,373株
26年3月期2Q	3,536株	25年3月期	3,514株
26年3月期2Q	6,002,850株	25年3月期2Q	6,002,927株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
継続企業の前提に関する注記	9
株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
セグメント情報等	9
重要な後発事象	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本の経済状況は、各種経済対策に加え円安の効果が徐々に浸透し、企業収益や個人消費の回復基調が続いております。一方、世界経済は、緩やかな回復基調にあるものの、中国経済の成長率鈍化や欧州の景気低迷長期化など、依然先行きは不透明な状況にあります。

物流業界におきましては、国内貨物は景気回復を受け、消費関連貨物および建設関連貨物を中心に動きが出てきてはいるものの、輸出貨物は低調な状態が続いており、引き続き厳しい状況が続きました。

このような事業環境の中、当社は、国際物流分野において工作機械等の海上貨物取扱額が大幅に減少したほか、医療機器関連3PL分野の取扱額が減少したものの、積極的な営業活動により倉庫の稼働率が大幅に向上した結果、売上高は概ね前年同期と同水準で推移いたしました。

費用面におきましては、人員の有効活用を図り販売費及び一般管理費の削減に努めたほか、倉庫の収支が改善したことにより、営業利益は前年同期比で微増となりましたが、経常利益、四半期純利益におきましては、支払利息の増加により前年同期比で減少しました。

国内連結子会社におきましては、原価面については経費削減の効果が徐々に出始めているものの、売上高は前年同期比で大幅に減少しており、利益を計上するには至らない状況であります。

中国連結子会社におきましては、国際物流分野の拡充を目的として、上海市に中国連結子会社100%出資による国際貨運代理の会社を設立し、早期に営業を開始すべく準備中であります。今後は新規設立の会社を含めた中国事業の再編を推し進め、事業採算の改善に努めてまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高77億92百万円(前年同期比0.1%増)、営業利益1億59百万円(前年同期比6.1%増)、経常利益68百万円(前年同期比26.1%減)、四半期純利益13百万円(前年同期比57.7%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 梱包事業部門

医療機器及び半導体機器の新規案件を獲得したものの、国際物流分野における海上貨物の取扱額が大きく減少したほか、既存の医療機器関連の3PL分野及び精密機器等の取扱額が減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高57億円(前年同期比0.1%減)、セグメント利益(営業利益)2億83百万円(前年同期比21.0%減)となりました。

#### ② 運輸事業部門

国際物流分野における海上貨物及び医療機器関連の3PL分野の取扱額が減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高11億82百万円(前年同期比4.3%減)、セグメント利益(営業利益)50百万円(前年同期比5.6%増)となりました。

③ 倉庫事業部門

積極的な営業活動を展開し稼働率が大幅に改善したことに加え、京浜事業所の開設に伴い周辺地域の集約化を図り、効率的運用に努めた結果、売上高及びセグメント利益ともに大幅に増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高7億1百万円(前年同期比10.7%増)、セグメント利益(営業利益)67百万円(前年同期比688.3%増)となりました。

④ 賃貸ビル事業部門

売上高は概ね前年同期と同水準で推移いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高2億8百万円(前年同期比0.2%減)、セグメント利益(営業利益)1億18百万円(前年同期比3.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期連結会計期間末の財政状況は、総資産230億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ79百万円の増加となりました。主な内容は、以下のとおりであります。

流動資産につきましては、73億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億70百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加11億14百万円、受取手形及び売掛金の減少3億42百万円等によるものであります。

固定資産につきましては、156億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億91百万円減少いたしました。これは主に、有形固定資産において、建物及び構築物の減少2億26百万円、リース資産の減少1億8百万円、投資その他の資産において、繰延税金資産の減少66百万円等によるものであります。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、161億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ30百万円減少いたしました。

流動負債につきましては、48億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億73百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少39百万円、短期借入金の増加7億72百万円によるものであります。

固定負債につきましては、113億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億4百万円減少いたしました。これは主に、社債の減少56百万円、長期借入金の減少5億81百万円、リース債務の減少97百万円及び金利スワップの減少62百万円によるものであります。

③ 純資産

純資産につきましては、68億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億10百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の減少60百万円、その他有価証券評価差額金の増加40百万円、繰延ヘッジ損益の増加40百万円及び為替換算調整勘定の増加93百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の29.0%から29.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期第2四半期の連結業績予想につきましては、最近の経済状況及びこれまでの業績等を勘案し、前回(平成25年5月14日)発表の業績予想を修正しております。詳細は、平成25年10月28日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

今後何らかの要因により業績予想を見直す必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,593,158	3,707,181
受取手形及び売掛金	3,401,872	3,059,130
商品及び製品	62,907	79,974
原材料及び貯蔵品	82,548	91,116
繰延税金資産	262,938	260,434
その他	299,980	176,053
貸倒引当金	△1,400	△1,400
流動資産合計	6,702,007	7,372,490
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,003,372	8,776,723
機械装置及び運搬具(純額)	112,364	103,126
土地	2,308,754	2,308,754
リース資産(純額)	2,623,289	2,514,726
その他(純額)	47,988	41,388
有形固定資産合計	14,095,768	13,744,719
無形固定資産		
リース資産	895	407
ソフトウェア	153,596	137,364
その他	6,555	6,596
無形固定資産合計	161,046	144,368
投資その他の資産		
投資有価証券	353,416	403,959
繰延税金資産	832,409	766,271
その他	833,463	625,745
投資その他の資産合計	2,019,289	1,795,975
固定資産合計	16,276,104	15,685,062
資産合計	22,978,111	23,057,553

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,093,100	1,053,863
短期借入金	1,786,996	2,559,160
1年内償還予定の社債	112,000	112,000
リース債務	198,592	193,677
未払法人税等	36,508	25,898
賞与引当金	148,084	151,459
その他	677,378	730,544
流動負債合計	4,052,660	4,826,602
固定負債		
社債	331,000	275,000
長期借入金	8,119,409	7,537,714
リース債務	2,495,876	2,398,804
退職給付引当金	565,968	575,246
資産除去債務	381,063	385,154
長期預り金	58,035	37,460
金利スワップ	222,767	160,096
固定負債合計	12,174,120	11,369,476
負債合計	16,226,780	16,196,078
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,523,866	2,523,866
資本剰余金	2,441,128	2,441,128
利益剰余金	1,884,388	1,824,060
自己株式	△2,988	△3,000
株主資本合計	6,846,394	6,786,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,648	148,066
繰延ヘッジ損益	△143,908	△103,422
為替換算調整勘定	△150,042	△56,986
その他の包括利益累計額合計	△186,302	△12,342
少数株主持分	91,238	87,762
純資産合計	6,751,330	6,861,474
負債純資産合計	22,978,111	23,057,553



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	7,781,341	7,792,532
売上原価	6,503,428	6,531,139
売上総利益	1,277,913	1,261,393
販売費及び一般管理費		
販売費	570,408	545,001
一般管理費	557,277	556,951
販売費及び一般管理費合計	1,127,686	1,101,953
営業利益	150,227	159,440
営業外収益		
受取利息	3,933	3,856
受取配当金	3,118	3,425
受取保険金	3,820	1,510
法人税等還付加算金	4,012	—
その他	3,471	7,906
営業外収益合計	18,356	16,699
営業外費用		
支払利息	66,314	107,267
その他	9,441	267
営業外費用合計	75,755	107,535
経常利益	92,829	68,604
特別利益		
固定資産売却益	—	8
会員権売却益	—	2,800
特別利益合計	—	2,808
特別損失		
固定資産売却損	—	1
投資有価証券評価損	3,839	—
特別損失合計	3,839	1
税金等調整前四半期純利益	88,990	71,411
法人税、住民税及び事業税	12,230	19,919
法人税等調整額	46,177	40,901
法人税等合計	58,407	60,820
少数株主損益調整前四半期純利益	30,582	10,591
少数株主損失(△)	△663	△2,616
四半期純利益	31,245	13,207

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	30,582	10,591
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,401	39,558
繰延ヘッジ損益	△76,436	40,485
為替換算調整勘定	12,062	93,055
その他の包括利益合計	△91,774	173,099
四半期包括利益	△61,192	183,690
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△58,380	187,167
少数株主に係る四半期包括利益	△2,812	△3,476

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	5,704,017	1,234,652	633,913	208,759	7,781,341	7,781,341
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	103	—	—	103	103
計	5,704,017	1,234,755	633,913	208,759	7,781,444	7,781,444
セグメント利益	358,575	47,539	8,567	123,178	537,861	537,861

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	537,861
セグメント間取引消去	744
全社費用(注)	△388,378
四半期連結損益計算書の営業利益	150,227

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	5,700,199	1,182,124	701,796	208,412	7,792,532	7,792,532
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	113	—	—	113	113
計	5,700,199	1,182,238	701,796	208,412	7,792,646	7,792,646
セグメント利益	283,263	50,206	67,537	118,544	519,551	519,551

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	519,551
セグメント間取引消去	519
全社費用(注)	△360,630
四半期連結損益計算書の営業利益	159,440

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。